

# 関宿祇園夏まつり

とき 7月18日土・19日日

ところ 旧東海道関宿一帯  
(臨時駐車場 関小学校グラウンド)

問合せ 関宿祇園夏まつり実行委員会事務局(亀山市観光協会内) ☎97-8877

江戸時代には、京都の祇園祭や大阪の天神祭とならび関西五大祭りの一つとされた「関宿祇園夏まつり」。当時は、豪華絢爛な16台の山車が関宿を練り歩き、その壮観さから「そこまでが精一杯」という意味で使われる「関の山」の言葉の語源になったといわれています。山車が東海道をふさぎ、これ以上通れないほどの迫力だった様子を表しています。

巡行の要所で披露される、台車の上部を回転させる「舞台回し」は、県内の他の山車には見られない迫力があり、東海道関宿の歴史ある町並みと相まって観衆を魅了します。

夏の夜を彩るこの伝統ある祭の迫力を、ぜひご体感ください。



みこし ときよ  
● 神輿の渡御 (雨天決行)

18日(土)午後1時～5時 関神社→御旅所

19日(日)午後1時～5時 御旅所→関神社

やま  
● 関の山車巡行 (雨天中止)

18日(土)午後5時～9時30分 街道一帯

※午後8時頃から旧落合家住宅東の路上で、山車がそろって舞台回しを行います。

19日(日)午後5時～9時30分 街道一帯

● 子ども山車巡行 (雨天中止)

19日(日)午前9時30分～10時30分 関の山車会館→旧落合家住宅東

あんどん  
● 行灯飾り (雨天中止)

18日(土)午後6時～8時30分(点灯時間) 旧東海道新所地区

※当日は交通規制を行いますので、会場および臨時駐車場までの進入路にご注意ください。できる限り、公共交通機関をご利用ください。